

2020年度

S 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	●	○	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

かつて、近隣における水資源の確保と食糧生産は、都市成立の絶対要件であった。メソポタミア南部では、早くから灌漑農業が発展し、紀元前3000年頃までにはシュメール人¹⁾による都市国家が誕生した。同じ頃、エジプトではナイル河谷²⁾の上エジプトとデルタ地帯³⁾の下エジプトを統一する国家が（イ）を都として誕生している。

王などの権力者が住む都市は、政治・経済・宗教の中心として機能してきた。イスラームの創始者が誕生したアラビア半島の（ロ）は、今日、全世界のムスリム⁶⁾が巡礼する宗教的都市ともなっている。こうした都市は、政治・経済・宗教の中心が移動することによって盛衰した。渭水流域におこった（ハ）に攻め滅ぼされた殷の都などのように都市としての機能を終えた例がある一方、ビザンツ様式⁷⁾の教会建築を代表する（ニ）大聖堂をモスクに改修して使用しつづけたイスタンブル⁸⁾のように、現在まで重要な都市として存在する例もある。

人類は自らの居住地では得がたい様々なモノを交換によって獲得してきた。大量の物資の遠隔地からの運搬に便利なのは船舶である。10世紀、東アジア諸地域間の交易の活発化にともない、宋は主要な海港都市に海上交易を管理する官庁⁹⁾を設置した。他方インド洋では、ムスリム商人たちが8世紀以降、東アフリカ沿岸部に海港都市を¹⁰⁾発展させ、金・象牙・奴隷などの交易に携わった。¹¹⁾

遠隔地交易の隆盛にともない、商品の中継地・集積地として、食糧の大量生産に必ずしも適さない土地にも都市が成立した。隊商交易の拠点となった敦煌やクチャなど、＜あ＞周縁部のオアシス都市がその一例である。このような都市が発達した背景には、その地理的な位置の重要性がある。

その後、＜い＞¹²⁾によるガソリンエンジンと自動車の発明に代表されるように、化石燃料の動力源としての利用が可能となると、諸地域間の時間的距離も一気に縮まり、都市間での人の移動も活発になった。このように都市は、自然環境を成立の基本要件とするものの、特に近代以降、技術革新によって環境の厳しい土地にも発展するようになっている。

A. 文中の空所(イ)～(ニ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

10. こうした官庁が置かれた宋代の都市のうち、元代に西アジア出身のムスリム商人の大規模な居留地があった福建最大の港はどこか。その名をしるせ。
11. これらの海港都市として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. キルワ b. トンブクトゥ c. マリンディ d. モンバサ
12. このような重要性をもつシンガポールは、イギリスから独立した連邦国家の一部となったが、やがて離脱した。この頃のアジアの出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. スハルト大統領就任 b. 東南アジア諸国連合結成
c. マルコス大統領就任 d. 南ベトナム解放民族戦線結成

II. 次の文を読み、文中の下線部 1)～16) にそれぞれ対応する下記の設問 1～16 に答えよ。

解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

4世紀のローマ帝国では、「ソリドゥス金貨」が造幣され、少額貨幣も整備されていた。その後、西ローマ帝国は、¹⁾ゲルマン人などの侵攻により急速に統治能力を失い、476年、ゲルマン人の傭兵隊長が皇帝を退位させたことによって滅亡したが、ソリドゥス金貨はその後長い間信頼性の高い金貨であり続けた。ゲルマン諸王国も金貨を発行したが、フランク王国最盛期の王カール大帝 (シャルルマーニュ) による貨幣改革後は、中世ヨーロッパ³⁾ではしばらく独自の金貨はつくられなかった。⁴⁾

640年以降、イスラーム教徒は広く地中海沿岸地域まで勢力を広げていった。661年にダマスカスを首都として開かれたウマイヤ朝ではソリドゥス金貨に似た、コーランの文言を刻んだ良質の金貨が造幣された。⁵⁾こうして長い間、金は地中海周辺を流通し、金が東洋の香辛料や絹などの貴重な商品と交換されるという、地中海の東西間で古くから確立していた交易が維持されていった。

ゲルマン人によってイベリア半島に建てられた王国は711年にウマイヤ朝に滅ぼされたが、⁶⁾ほどなくキリスト教勢力がアストゥリアス王国を建国し、これが「レコキンスタ (国土回復運動)」の開始となった。その後、ムラービト朝やムワッヒド朝によるスペイン侵攻のようなイスラーム教徒の反撃もあったが、⁷⁾イベリア半島ではキリスト教世界が徐々に優勢となりイスラームの金はしばしばキリスト教徒の略奪の対象となった。

その一方、イタリア諸都市も地中海交易における存在感を高めていった。そうしたなか、ちょうどモンゴル帝国の国号が中国式に元とされた年に、あるヴェネツィア人が『世界の記述』(『東方見聞録』)に記録されることになるアジアへの旅に出発した。元では「紙の貨幣」が使われており、そのことに驚嘆した彼は元の皇帝を「最高の錬金術師」と呼んだ。¹⁰⁾

15世紀になると、ヨーロッパの経済規模は大きくなっていったが、それは、ヨーロッパに「金への渴望」を生んだ。地中海、アフリカ、大西洋、北ヨーロッパの国々の交差点に位置したポルトガルもその例外ではなく、「航海王子」による熱心な事業推進により、アフリカ沿岸に進出した。こうして手に入れたギニアの金は、アフリカの周回航路によって開かれたアジアとの貿易を行なう手段の1つとなった。その後、アフリカ沿岸から離れて外海に漂流したポルトガル人がブラジルに到達するや、ポルトガルはブラジルを領有し、やがてブラジルはポルトガルに莫大な富をもたらすことになった。¹³⁾

スペインがグラナダを陥落させてレコンキスタを完結させたのと、コロンブスがアメリカに到達した年¹⁴⁾は、同じ1492年であった。コロンブスの訴えに応じ、スペイン女王はコロ¹⁵⁾

ンブスの船団を「インド」に向けて派遣したが、それは、まさにレコンキスタの延長ともいえるものだったかもしれない。コロンブスは大西洋を横断する進路をとり、その結果、ヨーロッパ人にとっての「アメリカ大陸の発見」に至るが、スペイン人はそこで金^{きん}を徹底的に収奪した。その後、1545年にアメリカ大陸最大のポトシ¹⁶⁾銀山が発見され、現地人の奴隷的労働の犠牲の上に、スペインにさらなる富をもたらすことになった。

- この貨幣を創始したローマ皇帝は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - コンスタンティヌス帝
 - テオドシウス帝
 - ハドリアヌス帝
 - ユリアヌス帝
- この人物の名をしるせ。
- この国を481年に建国した王の名をしるせ。
- この人物にローマ皇帝の帝冠を与えたローマ教皇は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - インノケンティウス 3 世
 - ウルバヌス 2 世
 - グレゴリウス 1 世
 - レオ 3 世
- この王朝を開いたシリア総督の名をしるせ。
- この王国の名をしるせ。
- これらの王朝は、現在のモロッコを中心にあいついで建設されたが、両王朝の都とされた都市の名をしるせ。
- この帝国に関する次の問 i・ii に答えよ。
 - この帝国の駅伝制度をモンゴル語由来のことばで何と呼ぶか。その名をカタカナ 4 字でしるせ。
 - この帝国を訪れ、『旅行記』（『三大陸周遊記』）をのこした人物は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - イドリーシー
 - イブン＝バットゥータ
 - イブン＝ハルドゥーン
 - イブン＝ルシュド
- この見聞録を口述した人物は誰か。その名をしるせ。

10. これに関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. 元時代に発行された紙幣は何と呼ばれたか。その名を漢字 2 字でしるせ。
 - ii. 1808～31年に書かれたドイツの戯曲『ファウスト』のなかでは、「紙の貨幣」とは悪魔メフィストフェレスが財政難に悩む国家にそそのかした「紙の化物」だとされている。この戯曲を書いた詩人・作家は誰か。その名をしるせ。
11. この名で呼ばれた、ポルトガル王ジョアン 1 世の王子の名をしるせ。
12. この航路を利用してインド西岸のカリカットに到達し、香辛料取引のためのインド航路開拓に成功したポルトガルの航海者の名をしるせ。
13. このポルトガルの航海者の名をしるせ。
14. ここを都とした、イベリア半島最後のイスラーム王朝の名をしるせ。
15. この女王の名をしるせ。
16. このことの結果として16世紀に生じた出来事は何か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イギリスの奴隷貿易をともなう大西洋三角貿易が盛んになった
 - b. スペインによるアジアとのアカプルコ貿易が盛んになった
 - c. ドイツのフッガー家がこの銀山開発で巨大な金融業者へと成長した
 - d. フランスを中心に再版農奴制と呼ばれる農民支配の強化が見られた

【以下余白】